

開催協議会名	令和6年第3回出雲警察署協議会		
開催日時	令和6年9月26日（木）午後2時00分から午後4時00分まで		
出席者	協議会委員	11人（竹内会長、石倉副会長、山西副会長、蒲生委員、曾田委員、竹田委員、藤原委員、安田委員、渡部委員、名原委員、飯塚委員）	
	警察署	8人（署長、副署長、地域官、会計課長、総務課長、生活安全課長、刑事第二課長、交通総務課長）	
会議・協議	署長からの 諮問	報告事項	第2回警察署協議会意見に対する回答
		説明概要	特殊詐欺被害防止対策 意見に対する対応状況
		答申(発言等)	<p>【委員】</p> <p>出雲警察署が作った「SNSで勧誘される投資・ロマンス詐欺が急増中！」というチラシの裏面にある詐欺被害の手口であるが、最終的な犯罪の結果まで作った方が分かりやすい。</p> <p>【警察】</p> <p>分かりやすいものを作っていきたい。なお、犯人側が「個人口座への振込」を指示した段階で詐欺被害に気づいてほしい。</p>
		業務説明	<p>1 管内の犯罪情勢について</p> <p>2 管内の交通情勢について</p>
		答申(意見)等	なし
		諮問事項	反射材着用推進方策
			<p>【委員】</p> <p>歩行者の交通事故はどのような状況で起こっているのか。</p> <p>【警察】</p> <p>自宅近辺の事故が多いと思われる。過去には道路の横断中にも発生している。いずれも反射</p>

		<p>材を着用していないため、車の発見が遅れている。</p> <p>【委員】 動画等で反射材の効果がよく分かった。運転者も助かるので周知していただきたい。</p> <p>【委員】 反射材は携帯電話のストラップタイプや靴に貼るなど気軽に付けられるものが良いと思う。</p> <p>【委員】 「キラリ推進隊」の具体的な活動は何か。</p> <p>【警察】 反射材を着用した姿を周囲の人に見せることで着用する気運を醸成することを目的としている。</p> <p>【委員】 どのような団体を「キラリ推進隊」に委嘱しているのか。</p> <p>【警察】 外へ出る機会の多い配送業や学生等を選んでいる。</p> <p>【委員】 「キラリ推進隊」の委嘱を個人や小さな団体にも行い、住民の身近なものにしてどうか。</p> <p>【警察】 個人への委嘱は難しいが小さな団体への委嘱は検討したい。</p> <p>【委員】 「キラリ推進隊」に委嘱した団体の活動が活性化するようモチベーションを上げる方法があれば良いと考える。</p> <p>【委員】 出雲市における反射材の着用に対する認識は低いと感じるので、ターゲットを絞ったり町内単位での推進などをしてはどうか。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>1 自動車シミュレータの視察と体験 2 出雲警察署免許窓口の視察</p>	

写

真



【会長挨拶】



【署長挨拶】



【協議状況】



【協議状況】



【シミュレータの体験状況】



【免許窓口の視察状況】